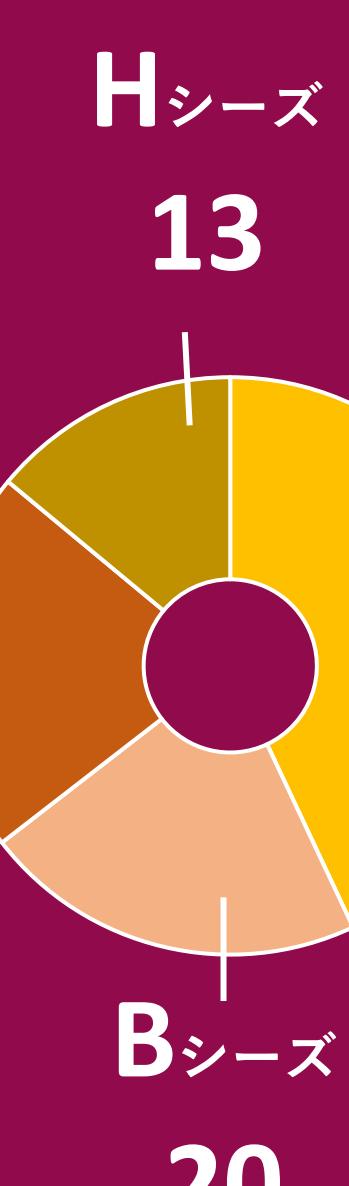
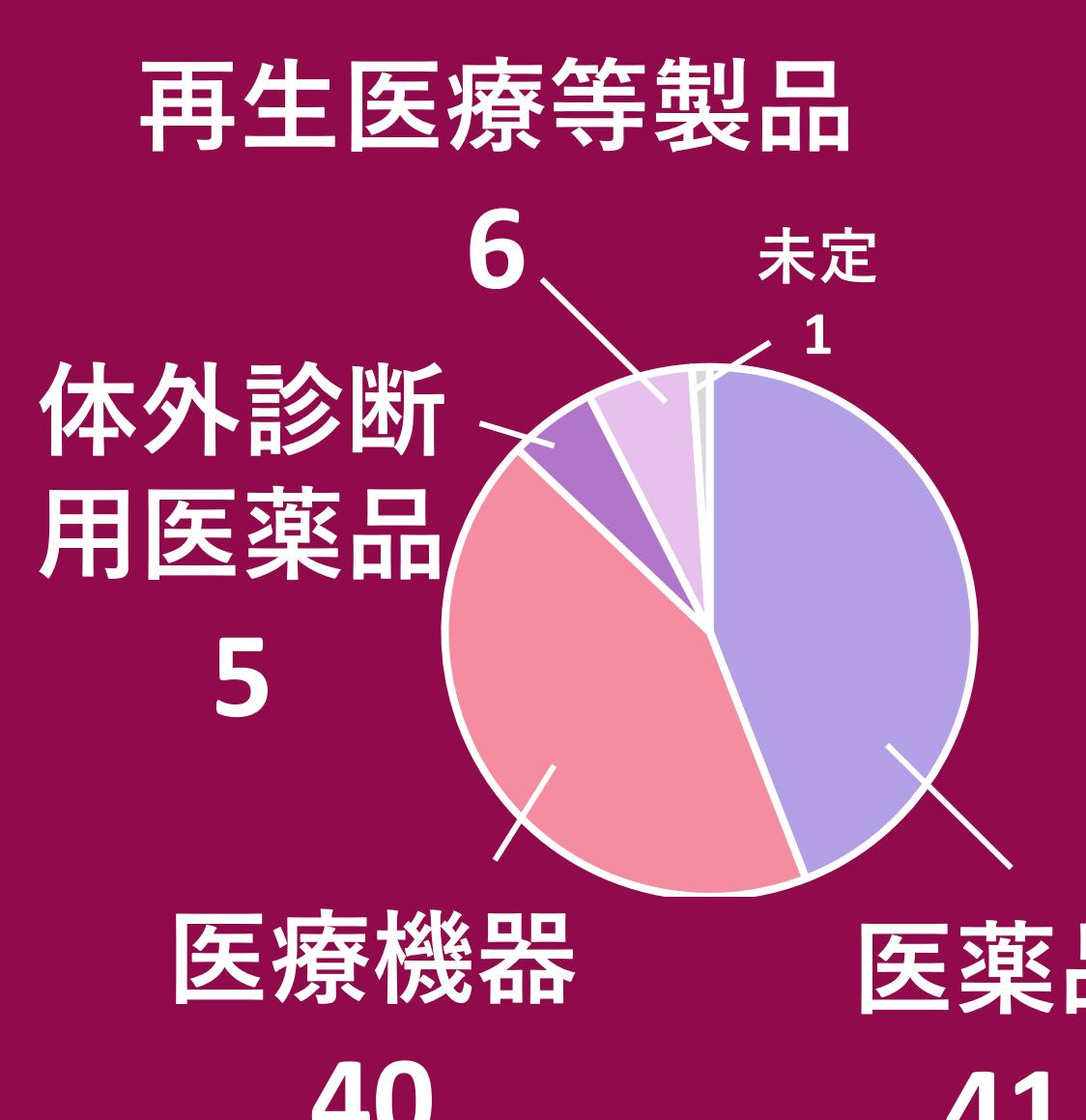


伴走支援実績

伴走支援中
CRIETO 登録シーズ

93 件

※A、B、C、Hに登録されているシーズ累計
 Aシリーズ…関連特許取得を目指すシーズ
 Bシリーズ…非臨床POC取得を目指すシーズ
 Cシリーズ…臨床POC取得を目指すシーズ
 Hシリーズ…歯薬以外の異分野シーズ

2025.7時点

CRIETO 登録シーズ累計
~2024年

518 件

※A、B、C、Hに登録されているシーズ累計

薬事承認・認証
取得件数

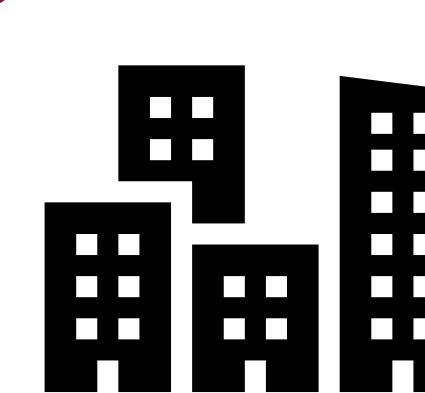
17 件

2025.7時点

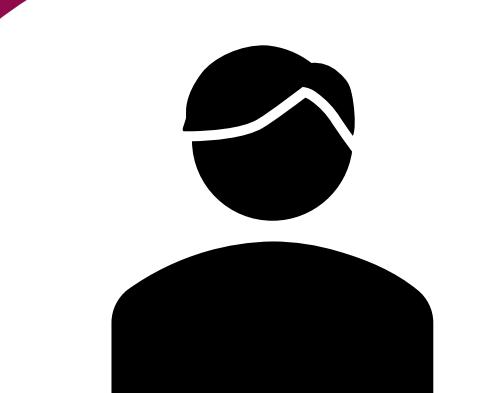
支援対象



全国のアカデミア



企業



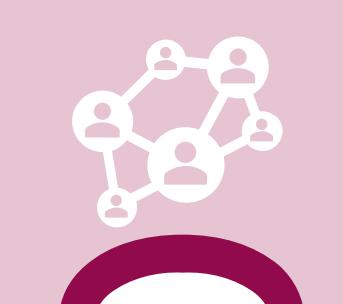
スタートアップ

医療の未来を創る挑戦者とともに歩む！

支援内容

ニーズ探索

事業化戦略



開発戦略

人材育成



医師主導治験

5 件 実施中

2025.7時点

1. 国内外、企業・アカデミアを問わない
医療機器・医薬品等の開発支援

- 仙台のみではなく、東京日本橋に東京分室を構え、国内外、学内外を問わず 全国の企業・アカデミアの 支援強化を推進
- PMDA 審査経験・企業での開発経験に基づく 個別最適化した予見性の高い計画立案支援
- 臨床現場研修や教育プログラム・各種セミナーを提供

東京分室の支援内容

CRIETO 2部門の専門家が常駐
(開発推進部門、臨床試験データセンター)

- コンサルテーション (開発の悩みを自由に相談)
- 開発ロードマップ相談
- 開発案件に対する目利き
- アーリーフィージビリティスタディに関する相談
- メディカルライティング指導
- データセンター業務支援相談



臨床現研修・実証の場の提供

医療ニーズに基づくアイデア作りに加えて開発製品が持つ医療上の価値の 精緻化

Open Bed Lab (OBL)
研究開発実証フィールドAcademic Science Unit (ASU)
民間企業の医療現場への受け入れプログラム

2. CRIETO 支援の紹介

未知の医療機器 × 創薬の専門家が伴走！

“前例なき挑戦”を支える伴走型開発支援

<医療機器>

クラスI～IVまで
プログラム医療機器を
含む幅広い開発支援

<医薬品>

低分子化合物を含む
First in Class, Best in
Class の開発支援

<体外診断薬>

豊富な
臨床性能試験支援実績

伴走支援の特徴

・開発早期段階から出口目線を意識

- 事業化に向けたニーズ探索を専門家がブラッシュアップ
- 最新の通知を踏まえ、開発戦略を最適化
- 個別の試験等に係る時間を考慮した開発計画の精緻化
- 数多くの新医療機器開発支援の経験を持つ人材
- 製薬企業基準の製品性能を意識した開発伴走
- PMDA 相談・保険相談の支援
- クラスIVまでの数多くの開発支援経験

研究の一歩一歩に、確かな支援を。
研究の一歩一歩に、確かな支援を。

3. 支援の具体的な内容

シーズ探索
基礎研究

設計検証
(医療機器)
候補物質探索
(医薬品)

非(前)
臨床試験

臨床研究
臨床試験

企業導出
承認申請

承認審査

実用化

基礎研究

- シーズ発掘（例：連携機関から支援シーズを募集）
- ニーズ探索（例：診療科によるUMNの提示）
- 知財戦略策定・特許出願対応
- 研究者支援（例：メンタリング、開発アイデアのブラッシュアップ）
- 医薬品標的選定支援

バイオデザイン部門

設計検証・非臨床試験

- 課題・差別化ポイント整理
- コンセプトの要求仕様・最終製品仕様決定
- 試験デザイン策定

候補物質探索・前臨床試験

- 課題整理・差別化ポイント整理
- TPP策定
- 研究開発計画策定

臨床試験・治験準備

- 体制構築
- 各種文書作成支援
- 実施計画書作成支援
- 医学的レビュー
- IRB
- 試作品製造

臨床研究パートナー部門

医療情報部門

臨床研究ネットワーク部門

臨床研究実施部門

開発推進部門・知財部門

伴走支援

[NEW]

医療系スタートアップ支援室

スタートアップ設立準備から
イグジットまでの
事業化に関する
伴走支援を準備中



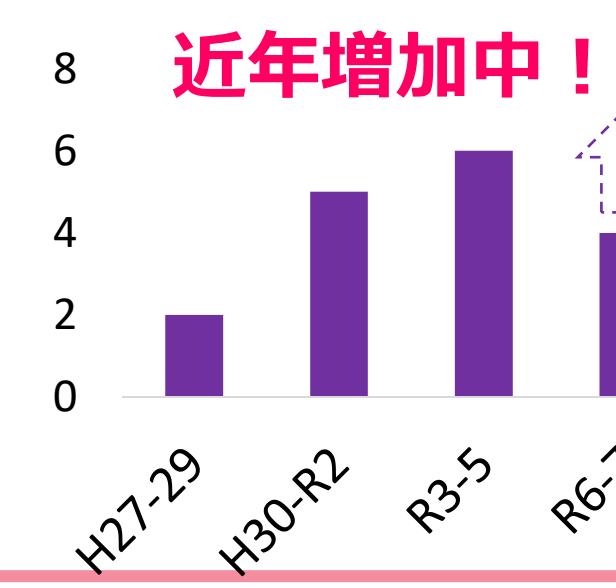
開発推進部門

- プロジェクトマネジメント：進捗管理、開発課題の抽出、研究費獲得支援
- 規制全体像コンサルティング：開発戦略立案、ロードマップの作成、PMDA相談支援
- 事業化支援：スタートアップ設立準備支援、事業化に関する支援

アカデミアシーズの製造販売承認・ 認証の申請取得件数

17件

2025年7月時点



4. 支援実績

アカデミアシーズの製造販売承認・ 認証の申請取得件数

17件

2025年7月時点

承認取得日	課題名
⋮	⋮
H30/4/6	NUDT15-R139C 遺伝子多型によるチオプリン製剤不耐性予測検査キットの開発
H30/6/14	補助循環用金属コネクタの実用化
R1/5/29	リン酸オクタカルシウム(OCP)・コラーゲン複合体による骨再生治療
R2/1/28	IVRによる高血圧根治術 -副腎静脈サンプリング技術を応用した原発性アルドステロン症の低侵襲治療-
R2/5/29	難治性耳管開放症に対するシリコン製耳管ピンの薬事承認・保険医療化
R3/6/11	角膜上皮幹細胞疲弊症に対する自己培養口腔粘膜上皮細胞シート移植法の多施設共同臨床試験
R4/9/5	慢性疼痛の原因である根管内側枝の検出と治療法の確立
R4/9/9	知覚過敏を対象とした歯科用パウダージェットデポジション装置による検証的治験
R4/12/21	極細径ポータブルディスコ内視鏡の開発
R4/12/22	難治性潰瘍を伴う強皮症、混合性結合組織病、全身性エリテマトーデスに対する低出力体外衝撃波治療法
R5/7/11	低侵襲・高効率な歯周病治療実現のための局所制御型ラジカル殺菌治療器の開発
R6/3/26	GNEミオパチー患者を対象としたNPC-09の開発
R6/5/16	骨再生促進能および安全性を備えた人工合成材料OCPによる骨再生療法の開発
R6/6/21	DNAメチル化ステータスによる抗EGFR抗体薬の治療効果予測キットの開発
R7/1/7	承認医療機器用性能検証プラットフォーム機の開発

骨再生誘導材「ボナーク®」



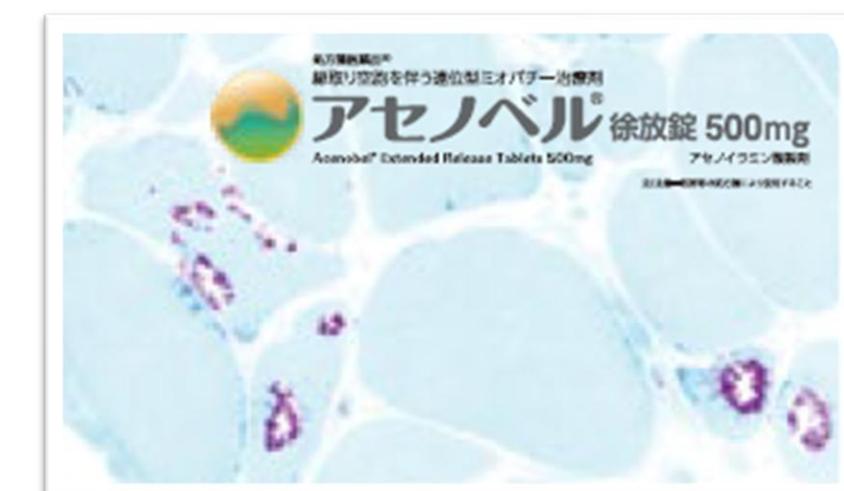
難治性耳管開放症患者に対する世界初の治療機器
「耳管ピン」



歯周病治療器
「ブルーラジカル P-01」



縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチー治療剤
「アゼノベル徐放錠500mg」



5. お問い合わせ

1
窓口受付

- お問合せ・ご相談は、開発推進部門または東京分室へご連絡下さい。

【開発推進部門】

TEL : 022-717-7136

E-mail : hos-crieto_review@grp.tohoku.ac.jp

【東京分室】

TEL : 03-3273-3601

E-mail : crieto-global@grp.tohoku.ac.jp



2
初回無料相談

3
契約

4
支援開始

- 初回は、秘密保持にかかる範囲で、ご相談になりたい事項をお伺いし相談事項の整理、一般論で回答可能な内容の回答を行います。

- さらに踏み込んで支援をご利用になる場合は、ご契約を結び、有料にて承ります。
- 今後の方針について、すり合わせを行い、支援費用についてもご案内します。

- ご要望に沿って、支援を開始します。